

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 株式会社宮崎工務店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・経営理念の社内掲示とHP掲載により、いつでも意識できる環境を作っている。 ・年1回開催される方針説明会において年度の計画や方針、目標を社員に説明することで会社のあるべき姿を従業員と共有している。								8	9																						17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・社長より、月次の定期会議などで法令遵守の重要性を従業員に向けて発信している。																																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・社長より、月次の定期会議などで公正な取引の遵守を従業員に向けて発信している。 ※情報源として取引先のセミナーやHPの記事を活用している。															10																	16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当者として代表取締役を任命している。 ・我が社の事業活動が、社会・環境に及ぼす影響(可能性)を把握している。 ・部署、現場での責任者においても常にリスクを意識し、月次の定期会議や朝礼などで部下への意識付けを行っている。																																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・社長より、月次の定期会議などで知的財産保護を従業員に向けて発信している。 ※情報源として取引先のセミナーやHPの記事を活用している。								8.2	9																						16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報の取り扱い、外部への持ち出しについて、会社の認めたUSBのみ許可している。 ・マイナンバーに関しては取り扱い社員を限定し、情報へのアクセス権を設定している。																															16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・着工前には工事場所周辺の近隣住民へ挨拶回りを行い、理解と協力を得るようにしている。 ・協会会社とは着工前、施工中の定期会議を実施している。																															16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5					8			10							12		13		14		15		16			17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																		9																16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者育成の為、OJTで技術の伝承に取り組んでいる。										8		9																				17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●													1		2																			16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・社内で発生しないよう定期会議や朝礼などでの啓発を行っている。 ・雇用条件及び職場環境において、雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、差別しないよう取り組んでいる。					4.3	5.1			8.5																						16.1	16.2	16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・現場から改善提案が有ればすぐに対応している。 ・朝礼において、健康面、交通安全、作業中の遵守事項など確認している。 ・アルコール検知器を導入して、運転前、帰社後のチェックを確実に実施している。												3				8.8																	
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・「同一労働同一賃金ガイドライン」を理解し、従業員(正社員・スタッフ・パート社員)の公正な待遇を行っている。																																	
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・時間外勤務の縮減や有給休暇の取得奨励など、働き方改革に向けた取り組みを行っている。																																	
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・職種に応じて必要な外部研修の受講や各種資格の取得を奨励しており、就業時間内での学習や経費の支援を行っている。 ※施工管理技士、建築士 ・技術職においては保有資格により給与に反映されている。																																	
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・社員の健康がなによりも大切と考えており、朝礼時に健康面、交通事故などへの注意喚起、チェックを行っている。 ・健康診断の経費を補助しており、毎年受診するよう、予約・実施の登録状況を管理している。																																17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・人材不況の中、技術を持つ高齢者が働き続けられる体制づくりに取り組んでいる。						4.4	5.1			8.5																						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・感染症対策と働き方改革を兼ねて、フレックスや在宅勤務(テレワーク)を導入している。																																	
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●																																			
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																																			

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 株式会社宮崎工務店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・事業所から排出される廃棄物は免許を持った業者と契約し、適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・EXCELシートにより自社のエネルギー使用量を把握している。 ・省電力型エアコン導入、照明のLED化することによりオフィスの節電に取り組んでいる。 ・作業場の照明をLEDを使ったものに入れ替えた。								7.3					13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・環境省の「簡易計算シート」により自社の温室効果ガスの排出量を把握している。 ・省電力型エアコンやLED照明の導入により、間接的ではあるがCO2排出の抑制に取り組んでいる。			2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・製材時に発生した鋸くずや木材をバイオマス燃料や養鶏場の敷物として活用している。 ・事業所周辺の緑地の整備など、生物の生息・生育地の創出、破壊防止に取り組んでいる。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・製材時に発生した鋸くずや木材をバイオマス燃料や養鶏場の敷物として活用している。 ・使用済みのトナーやドラム、カートリッジは回収し、リサイクルのために購入業者に返却している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・事業所では「節水」のために、節水器具（節水コマ）を使用したり、「節水」の張り紙で意識付けしている。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・物品の購入に当たっては、リサイクル可能な商品を購入するよう心掛けている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●				1	2			6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●		・敷地内に植栽（桜の木、リンゴの木、橙の木）し、緑化に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●															12.2 12.5		14		
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●													9.4		11.2		13.1 13.3		
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.6 11.a	12.8	13		17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社宮崎工務店

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具否的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・引渡し前に、資格を持った者による社内検査を実施している。			3.9						9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・お寺の建築においては、高齢者の利用が多いため、階段ではなくスロープにしたり、昇降機を取り付けるよう施主に提案している。									9.1	10	11.7							17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・原材料の調達において、可能な限り県産（県内で製造）のものを優先的に利用している。		2.3					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・自社の社屋の内装や外壁は木質化を推進するとともに、県産材の利用を促進している。							7					12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3	2.4						8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・八代市球磨川祭りの山車の管理と運搬をしている。 ・八代市商工会に所属している。 ・「どんどや」などの地域の行事へ資材と場所を提供している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・社員に対して、ハザードマップにより危険区域の確認および避難経路、連絡方法を周知している。 ・会社倉庫に発電機、投光器、防災グッズ、消火器など常備し、地域防災への協力もできる準備を行っている。				4							11.5		13.1			16			
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・地域事業者として、災害時には建重機を出すなど復旧に協力している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・大学生のインターンシップを受け入れ、仕事の理解につなげている。				4					8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5	8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3	4.4	4.5		8.6		10.2		12	13	14	15			17	

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具否的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。